



岡本無線電機株式会社 DX方針



はじめに



代表取締役社長

岡本 崇義

当社は昭和15年、「関東の電子パーツを関西に。関西の電子パーツを関東に。」という発想のもとでスタートし、以来、長年にわたって常に時代の最先端と歩みを共にしてきました。

社会・経済の発展に伴い、当社に求められる役割はますます複雑化し、その変化のスピードも加速の一途をたどっています。変化していく未来を見据えて、持続的に成長し続けていく力を高めるべく、当社はDX方針を策定いたしました。

岡本無線電機はエレクトロニクスで未来を拓くパートナーとして、世界を結ぶエレクトロニクス業界のジャンクションとなることを目指し、皆様のお役に立てるよう今後も全力で取り組んでまいります。

2025年8月29日



DXビジョン

岡本無線電機が掲げる「E-JUNCTION」

モノに加え、情報も価値として流通する未来へ。

エレクトロニクスで未来を拓くパートナーとして、

ITを活用することで一人ひとりの生産性を高め、新しい価値を創造し続けます。

E-JUNCTION electronics とは

岡本無線電機が掲げるコンセプトであり、エレクトロニクスを通じて価値が交わる“接点”を意味します

これまでは：

電子部品など「モノ」の流通を中心に、お客様とお仕入先様をつなぐ役割を担ってきました。

これからは：

DXの推進により、モノに加え、情報や知見も価値として流通させ、お客様・お仕入先様・社会をつなぐ価値創造のハブを目指します。

※「E-JUNCTION」は岡本無線電機株式会社の登録商標です。



DX戦略

岡本無線電機のDX戦略

デジタル化による社内業務の効率化

データ活用

物流DX

DX人材の育成

DX戦略を支える土台として、DX人材の育成を推し進めます。

E-JUNCTION
electronics の体現



岡本無線電機株式会社
OKAMOTO ELECTRONICS CORPORATION

DX戦略 施策

デジタル化による社内業務の効率化

社内業務のデジタル化を進めることで、従来の非効率な業務プロセスを見直し、意思決定の迅速化と業務負荷の軽減を図ります。
そして情報の活用を最大化し、生産性と柔軟性の高い組織への変革を目指します。

目的

意思決定の迅速化
業務プロセスの効率化による生産性向上

施策

EDI推進による業務効率の向上
申請書類のデジタル化による意思決定のスピードアップ
FAXの廃止によるデータ化推進、アナログ作業の削減

KPI

業務手続のデジタル化件数
取引業務のデジタル化件数



DX戦略 施策

データ活用

社内データを整理・統合し、分析可能な形に整備することで、業務の最適化と意思決定の高度化を推進します。
そして整備したデータを、在庫管理、マーケティングなど多様な分野で活用し、企業の柔軟性と競争力の向上を目指します。

目的

データ基盤の整備とテクノロジーの活用
業務の改善・最適化とマーケティングの強化

施策

取引情報だけでなく、顧客情報、商品情報の社内整備、分析
生成AIの活用による社内問い合わせの自動化
タレントマネジメントによる人材活用

KPI

業務データの整備件数
整備データの活用(事例)件数



DX戦略 施策

物流DX

業務の自動化・省力化を推進しながら、新たな物流拠点の構築を進めることで、環境変化にも柔軟に対応できる物流基盤の確立を目指します。

また、高品質かつ高効率な物流体制を整えることで、将来的な事業成長にも対応可能な持続性のある仕組みを構築します。

目的

システムの導入による基盤整備
自動化・省力化による業務効率の向上
高品質かつ高効率な物流体制の実現

施策

自動化・オートメーション倉庫による省人化
帳票類のデジタル化によるペーパーレスの促進

KPI

システム導入に向けて見直した作業工程数
自動化による削減工数



人材教育について

DX戦略を実現させるために以下の人材教育を計画し、積極的に推進します。

デジタルリテラシーの底上げ

- ・eラーニング等によるDXに関する研修を実施
- ・ITについての勉強会・Webセミナーの実施

DX人材の育成

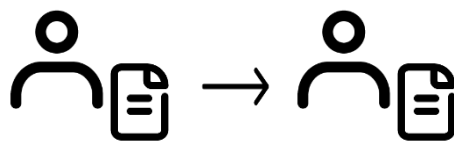
- ・ITパスポート受験補助による資格取得推進
- ・データ分析スキル強化のための教育
- ・生成AI活用のための研修を実施



利用する技術や投資計画

DX戦略を実現させるために以下のシステム投資を計画し、積極的に導入します。

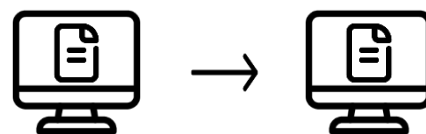
01 自動ワークフローの強化



ワークフローシステムの自動化により
意思決定に掛かる
時間を短縮します

デジタル化による社内業務の効率化

02 EDIの推進 (Electronic Data Interchange)



電子取引の推進により
業務の効率化・アナログ作業の
削減を目指します

デジタル化による社内業務の効率化

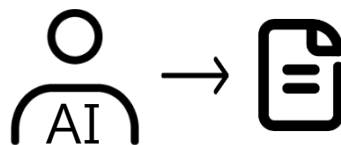
03 クラウドシステム



クラウドシステムを活用し
データ基盤の整備・時代に合わせた
業務への対応を行います

データ活用

04 生成AIの活用



生成AIの活用により
単純業務の効率化や
社内情報の分析を行います

デジタル化による社内業務の効率化

05 自動化設備(物流)

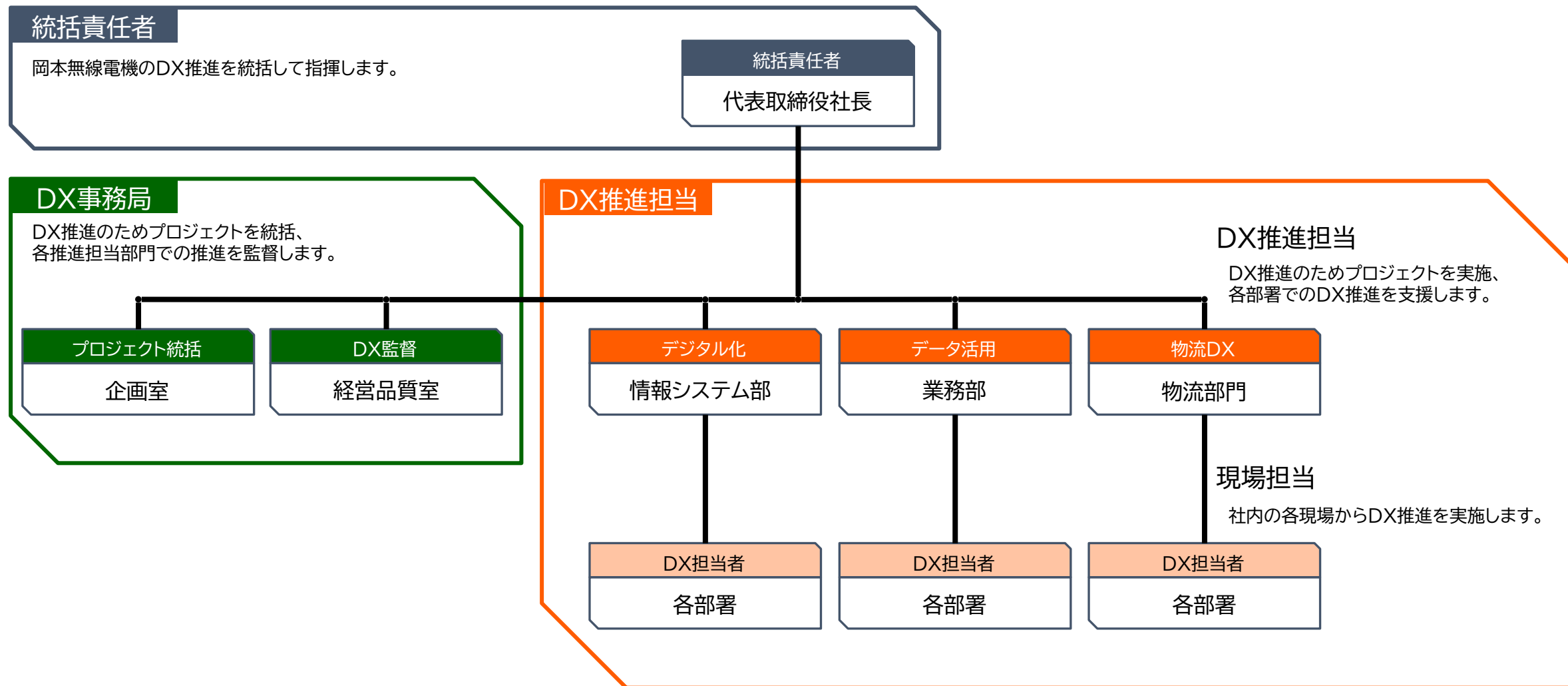


自動化設備の導入により
物流部門の省力化・効率化を
図ります

物流DX



DXにおける組織体制





岡本無線電機株式会社
OKAMOTO ELECTRONICS CORPORATION